

## 院内トリアージ実施体制加算

当院では救急外来を受診する患者様に対して、院内トリアージ基準に基づき医師又は看護師が患者さんの状態を評価し、緊急度区分に応じて診療の優先順位付けをさせていただきます。そのため、診療の順番が前後する場合がございます。

ご理解とご協力をお願いいたします。

### 院内トリアージについて

#### ■ 来院から診察までの流れ

救急来院

#### 院内トリアージの実施

医師又は救急医療に関する3年以上の経験を有する看護師が配置されています

- ・ 第一印象の確認（重症度）
- ・ 感染性疾患のスクリーニング
- ・ 来院時主訴の確認（問診）
- ・ バイタルサインの測定と他覚所見
- ・ トリアージレベルの判断と待機場所の選定

待ち時間が長くなる場合があります。緊急度を判断し、優先的に診察をします。その場合、受付順にはなりません。

待機（再評価）

診察・処置

5段階の緊急度判定（JTASに基準）

※レベル1が最も緊急度が高い

治療・再評価までの時間

レベル1：蘇生レベル	生命または四肢・臓器が危篤状態で、直ちに初期対応が必要	ケアを継続
レベル2：緊急	生命または四肢・臓器が危篤状態に陥る危険性が高く、早急に初期対応が必要	15分毎
レベル3：準緊急	バイタルサインについては安定しているが、長時間待てない	30分毎
レベル4：低緊急	緊急度が低く、診察までに1~2時間待てる	60分毎
レベル5：非緊急	緊急度や病態の増悪は考えられず、診療まで長時間待てる	120分毎